

【糖尿病リスク検査】

必ずお読みください

採尿

採尿前の激しい運動は、避けてください。

水分を多量に摂った後は、尿が薄くなるため避けてください。

生理中の方

血液が判定に影響を及ぼす可能性がありますので、採取はお避けください。

採取後はすみやかにご返送ください

以下の方は **検査対象外** となります

糖尿病治療中の方

ご不明な点などございましたら下記までご連絡ください(平日9:00~17:15)

TEL:0120-82-1213(H.U. POCKeT株式会社)



検査ってどんなことをするの？

尿の中の尿糖・尿蛋白・尿アルブミンを調べます。



尿糖

尿の中にブドウ糖があるかどうか検査します。

健康な人は、ほとんど尿にブドウ糖が出ることはありません。

尿中に含まれるブドウ糖の割合によって、6段階に分かれます。

尿蛋白

糖尿病腎症は、尿中に蛋白が出現することから始まり、進行とともに尿蛋白の量が増えていきます。

尿蛋白は慢性腎炎や高血圧による腎硬化症などほかの疾患でも陽性となることがあります。

尿アルブミン

尿中の微量なアルブミン量を検査することで、糖尿病性腎症を早期に発見することが可能になります。

定期的に微量アルブミン量を測定することにより早期に腎症と判断することができます。



検査って大切なんですね！

詳しい検査内容は次のとおりです。

〔基準値〕 尿糖リスク検査 40未満 (mg/dl)
尿蛋白リスク検査 10未満 (mg/dl)
尿アルブミンリスク検査 10.0以下 (mg/g・CRE)

〔判定基準〕 基準値より高い場合を (+) とする

〔検体〕 尿 3mL

〔必要日数〕 約2週間 休日を含む場合、必要日数よりかかる場合があります

〔保存〕 室温

〔郵送方法〕 郵便、受付票と検体を同封してください

※受付票には、住所、氏名、電話番号、生年月日、年齢、性別、アンケートにお答えください。

検査は株式会社日本医学臨床検査研究所が行います。

